

小学校5・6年生～

2019年9月 no.72

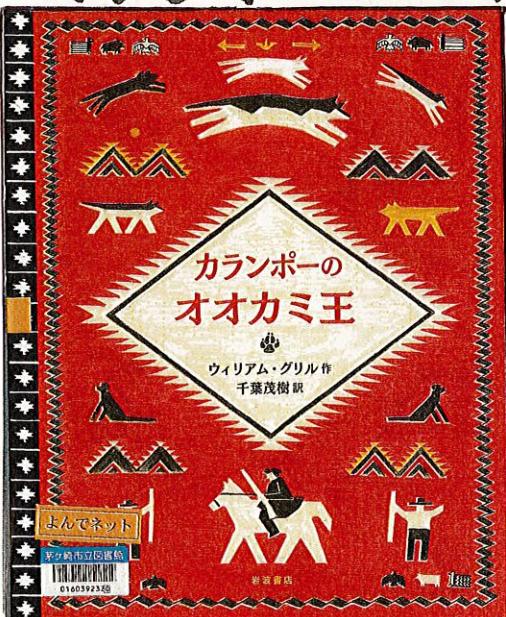
2019

# よんでネット\*

秋号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

## 「カランポーのオオカミ王」 ウィリアム・グリル作 千葉茂樹訳



岩波書店〔E・絵本のコーナー〕

19世紀末、アメリカのカランポー平原に、「ロボ」=「オオカミ王」と呼ばれた巨大なオオカミがいた。ロボは毎夜、牧場の牛をおそい、人々を恐怖におとしいれた。

有名な動物学者で画家のシートンが招かれ、ロボとの対決が始まると…。魔物といわれたロボの真の姿とは？人々の心を動かした、気高い動物の物語。

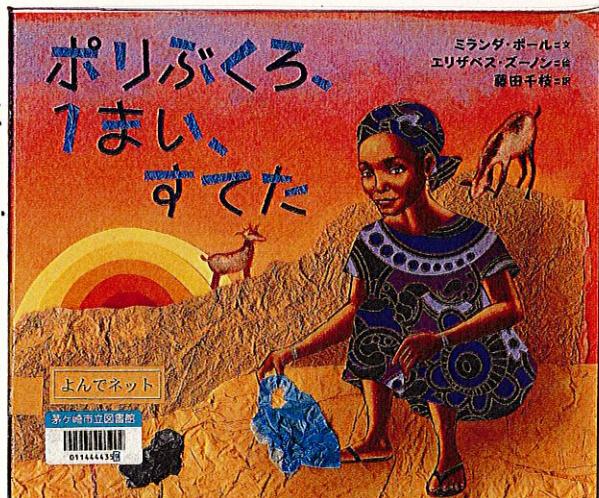
## 「ポリぶくろ、1まい、すてた。」

ミランダ・ポール文  
エリザベス・ズーン絵 藤田千枝訳

アイサトは、アフリカのガンビアに住む女性です。今、アイサトの村を困らせているのはごみ山の中の大量のポリ袋。土にかえらないポリ袋からは、ひどいにおいかじし、蚊がわき出ます。ポリ袋を食べてしまつたヤギがつきつきと死んでいきます。

もう放っておくわけにはいかない。

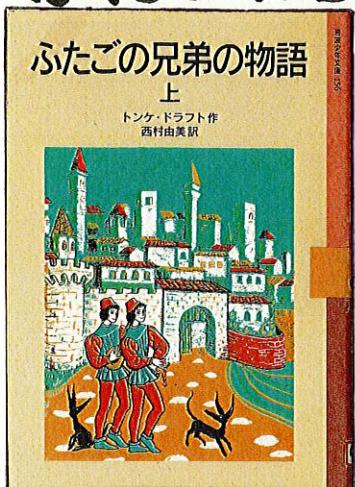
アイサトは、なかまとともに ある活動をはじめました。



さ・え・ら書房〔E・絵本のコーナー〕

# 「ふたごの兄弟の物語」上・下

トケ・ドラフト作 西村由美訳



岩波少年文庫 [9081]

ふたごのラウレンゾーとジャコモはうりふたつ。入れ代わ  
てもわからない。でも性格はまったくちがう。  
大きくなると、まじめな兄は貴金属細工師に、冒險  
好きな弟はなんと泥棒になつた。

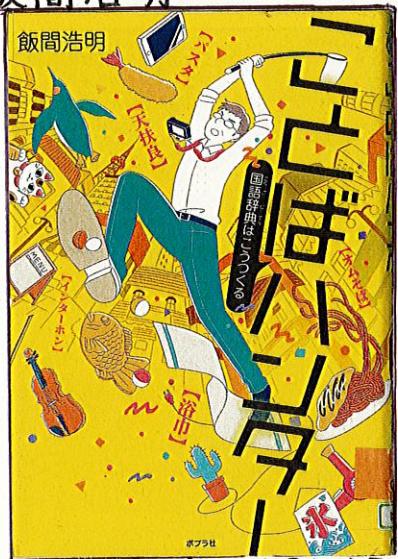
ふたりで同じお姫さまを好きになつたり、王様の宝  
物を盗んだ犯人にされたり…

ふたりがくり広げる大冒険。

# 「ことばハンター 国語辞典はこうつくる」

飯間浩明

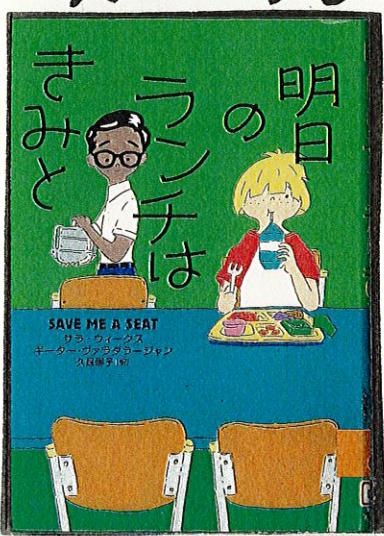
ことば大好き 飯間さんは、国語辞典を作るため、  
本やテレビ、インターネットや街の中などを観察し、  
新しいことばを毎日探している【言葉ハンター】  
むずかしいことばだけでなく、「う、ちゃらかす」  
くねえ、ドラえもん遊びにいこうよ。宿題なんか  
う、ちゃらかしてさ》のように、マンガのことばも  
区別せず集めている。  
飯間さんの毎日、ちょっとのぞいてみませんか？



ポプラ社 [811]

# 「明日のランチはきみと」

サラ・ウイーラス ギター・ヴァラダーラージャン  
久保陽子訳



インドでは成績優秀、人気者だったラビ。でも転校先の  
アメリカでは英語のアクセントや習慣のちがいから、本  
当の自分の力をわかってもらえない。先生に支援教室  
に行くことをすすめられ、とまどうラビ。その支援教室  
には同じクラスのジョーも通っていた。  
国籍も個性もまるっきりちがうラビとジョー。  
ふたりの少年が過ごした一週間の物語。

フレーベル館 [933ウ]